

花みずき

平成31年3月号

-発行-
介護老人保健施設
保倉の里
保倉の里診療所

祝 112 歳!!お誕生日おめでとうございます

当施設をご利用いただいている渡邊智哲様(国内最高齢男性)が3月5日に112回目の誕生日を迎えられ、村山上越市長をはじめ、多くの方々が表敬訪問されました。ご家族から「く112」をかたどった特製ケーキが用意されてお祝いムードのなか、上越市長から「お祝い状」と書道用の「筆」、以前に勤務されていた大日本明治製糖株式会社様から「112本のバラの花束」と「ばら印のお砂糖」、そして、当施設の職員からは、これまでに撮影した写真をまとめた「手づくりのアルバム」をお贈りしました。また、多くの報道機関から取材を受け、各メディアでこの様子が報道されました。



渡邊様は会場にいる大勢の方を見て驚かれていましたが、「大勢の皆さんに集まってもらって、市長さんにまでお祝いをもらって、誠にありがとうございます。あと1、2年は大丈夫です」と報道陣の質問に受け答えされていた様子です。

そして翌日には、フジテレビの朝の情報番組「とくダネ」の生中継が行われ、渡邊様はスタジオからの誕生日の祝福に「ありがとうございます」等、前日の疲れを見せることなく、しっかりとした口調で話されていました。



ひとあし先に…満開です!!

保倉の里に少し早い「春」が訪れました。ご利用者の皆様から作っていただいた「桜の木」が満開となりました。保倉の里にも日に日にあたたかな春の足音が近づいています。



こすもすグループお楽しみ会 あらえっさっさ～

「あらえっさっさ～」の掛け声で連想するのは「どじょうすくい(踊り)」ではないでしょうか？こすもすグループには、この踊りを得意とする職員がたくさんいるようで、「お楽しみ会」と称した日に、ご利用者の皆さまに披露しました。面白おかしい動きにご利用者の皆さまは大爆笑。次の披露はいつになるのか・・・「里まつり」でしょうか!?



いざというときのために 普通救命講習会

急病をはじめとする救命救急を要する事象が発生したとき、その現場に居合わせた職員が適切・迅速な応急処置を行うことで、傷病者の救命率が高まります。老健施設で働く職員にとって救命法の取得は欠かすことができません。東頸消防署よりご協力いただき、心肺蘇生法・AEDの使用手順等の講習会を開催しました。



限定的面会のご協力について

12月よりインフルエンザ感染等の予防の為、面会を限定的なものとさせていただいておりますが、4月15日現在も「**継続**」しております。解除につきましては、地域のインフルエンザの発生状況等を踏まえ、お知らせをいたします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご寄附の紹介

[物品] ・大日本明治製糖 株式会社 様 ・松野タケ子 様

上記の方々からご寄附いただきました。厚く御礼申し上げます。

相談（苦情・意見）について

当施設におきましては、受付担当者、解決責任者、第三者委員を置き、利用者・ご家族からの相談(苦情・意見)に対応させていただきます。

解決責任者 施設長 高橋 規一(理事長)
受付担当者 支援相談員 内山 裕
第三者委員 横山和雄 (025-599-3329)
布施一郎 (025-594-3466)

発行



社会福祉法人くびき社会事業協会

介護老人保健施設保倉の里

TEL:025-599-3990/FAX:025-599-3991

保倉の里診療所



URL: www.kubiki-sjk.or.jp

TEL:025-595-3123